

2012年3月13日

～「価値観のあう、人生のパートナー探し」をサポートする～
WEB婚活サービス『TwinCue（ツインキュー）』
 リクルートゼクシィなびから 3月14日（水）スタート！

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長 兼 CEO：柏木 齊）のグループ会社である、株式会社リクルートゼクシィなび（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：田中 巖）は、明日3月14日（水）より、結婚紹介所でも、出会い系でもない、自分の価値観を再発見し、「一緒に人生を歩んでいけるパートナー」探しをサポートする、新しい形のWEB婚活サービス『TwinCue（ツインキュー）』（<http://twincue.com/>）を開始いたします。

『TwinCue』サービスについて

■サービスの概要

- ・結婚情報誌『ゼクシィ』のユーザーデータとリクルートのマッチングノウハウから「140問の価値観診断」と「独自のマッチング方法」を開発しました。
- ・年収や学歴、見た目などの「条件（スペック）」だけではなく、性格や考え方などの「価値観」からパートナーを紹介します。
- ・科学的根拠に基づいて開発された診断プログラムで自己分析をし、お互いの価値観を理解した上で、パートナーと実際に会うことを目的としています。



▲トップ画面イメージ

■サービスの背景（※詳細データは3ページ目）

生涯未婚率の増加、婚姻組数の減少などが社会問題となっており、20～30代の未婚の男女において、結婚願望はあるが、現在恋人は無く、恋人が欲しいと考えている人が690万います。実際にカスタマーからは「相手は欲しいけれど機会がない」「既存の婚活サービスは仰々しいので、使いにくい」というような声が聞こえてきました。

結婚情報誌『ゼクシィ』は19年の歴史を通じ、カップルの幸せな結婚式・結婚生活のためのお手伝いしてきましたが、結婚生活の前の恋愛においても、少しでも何かお手伝いできないかと考えました。既存の婚活サービスにはない特長を備えたサービスを開発することで、『TwinCue』が婚活サービスの裾野を広げ、パートナーと素晴らしいふたり生活を過ごす方が1人でも多く増えればと思っています。

■サービス名称の由来

サービス名称『TwinCue（ツインキュー）』は、「よく似たふたり」を意味する「Twin（ツイン）」と「スタート・きっかけ」を意味する「Cue（キュー）」から名付けました。サービス名には「ふたりがひとつの道を歩きはじめるきっかけをご提供したい」という思いが込められています。

■サービスの流れと特長（※次ページ参照）

■サービスデバイスの種類 PC・Mobile URL：<http://twincue.com/>

■サービスの料金システム

ライト会員（無料）とスタンダード会員（有料）の2つの会員システムです。

- ・「ライト会員」は「パートナー価値観診断プログラム」を受診し、無料で候補者の紹介を受けられます。
- ・パートナー候補者とコミュニケーションをする際には、月額定額制の「スタンダード会員」にお申し込み頂きます。
- ・月額固定制（月額4,900円）。入会金・成婚料・交際成約料は一切不要です。スタンダード会員の初回入会月の会費は無料です。

『サービス開始キャンペーン』

期間：2012年3月14日～4月30日 対象者：スタンダード（有料）会員の方
 内容：通常スタンダード会員の会費4,900円/月が、4月30日まで完全無料

■株式会社リクルートゼクシィなびについて

結婚式場や二次会会場の紹介/婚約・結婚指輪展示、案内、試着/結婚式に関連する商品の展示、案内/ドレスSHOPの紹介/生命保険の募集に関する業務などに関するサービスを株式会社リクルートの委託を請け行う会社です。

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit.jp/form/inquiry_press.php

『TwinCue』サービスの流れと特長

▼サービスの流れ

▼サービスの特長

① 診断

会員登録後
パートナー価値観
診断プログラム
を受診

② 紹介

診断結果に基づき
価値観のあう
パートナー候補者
をご紹介します

③ 会う

候補者とステップ式
で理解を深め合い
最後にふたりで
会う日を決定

価値観診断と科学的なマッチング

■ 自分の価値観を知る

結婚情報誌『ゼクシィ』のユーザーデータを基に開発された、140問からなる「パートナー価値観」診断で、自分の特徴（コミュニケーション、ライフスタイル、ソーシャルスタンス）や「パートナー価値観※」を知ることができます。
※結婚幸福度指標と相関性が高い項目群（夫婦間における「楽観性」「慎重性」「自立性」「感情性」「論理性」「メリハリ性」など）

■ 診断結果に基づいた、科学的な価値観マッチング

学歴・年収といった「スペック」による結婚相手探し・恋人探しではなく、「パートナー価値観診断」の結果に基づいて、リクルート独自のアルゴリズムで「パートナー価値観」の近さを判定することで、価値観があう相手を紹介します。（紹介者数「量」よりも紹介する方との価値観の一致度「質」を重視するため、紹介人数は個人によって異なります。）

一方向の条件検索ではなく双方向紹介

■ 一方向の条件検索ではなく「双方向紹介」

出会い系サイトに見られることが多い、一方的に相手を検索してアプローチをするシステムではありません。『TwinCue』は価値観の近い方同士がお互いに紹介される「双方向紹介」を行います。

行動を促す期限付きSTEP制

■ SNS感覚で段階的なコミュニケーション

3つの段階的なコミュニケーション機能（おしえて質問、ツインニュース、ツインメール）で、ふたりの一致する価値観や共通点、やりとりの中で見つけた「いいな」と思う相手のポイントをもとに、SNS感覚で自然に交流しながら、コミュニケーションを深め、実際に会う約束ができます。

■ 残り時間を砂時計でお知らせ

『TwinCue』は、「実際に会う」ことを目的としたサービスです。パートナー候補者を紹介した日から最後の「会う約束」をするまでの期間を40日間の期限とし、残り時間を砂時計でお知らせします。それぞれのSTEPに期限を設けることで自然な形でパートナー候補者とコミュニケーションを取りやすい設計にしています。

※安全性について

■ 厳重なセキュリティ環境の下、専門スタッフが運営。

事業運営上多くの個人情報を取扱うこととなるため、当社倫理綱領に基づいて方針を定め、個人情報管理体制を確立し、企業として責任ある対応を実現しています。安心してパートナー候補に会って頂くために、以下4つの取り組みを実施します。

- 1) リクルートの厳重なセキュリティ環境の下、個人情報を管理
- 2) スタンダード会員登録時の本人確認書類提出の必須、各種証明書類の提出機能
- 3) 専門スタッフが書類の目視確認、定期的にサービスパトロールを実施
- 4) 通報機能あり、ツインキュー事務局が責任を持って対応



▲パートナー価値観診断書（一部）



▲マイページのトップ画面のイメージ



▲残り時間を砂時計で表示

参考データ ～サービスの背景～

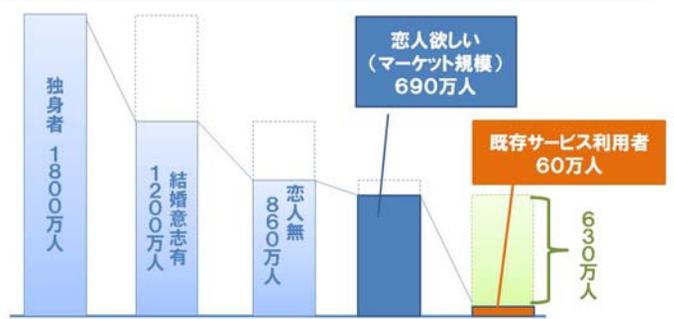
生涯未婚率が増加し、婚姻組数が減少傾向にある中、20～30代の未婚の男女において、結婚願望はあるが、現在恋人は無く、恋人が欲しいと考えている人は690万人います。

結婚しない理由は「良い人に巡りあわないから」と答える人が約半数。その原因は「出会いの場がない」「どんな相手が良いのか分からない」という方が多数。

一方、既存の婚活サービスを利用している人は約60万人。結婚意欲があり恋人も欲しい人が690万人いるにもかかわらず、既存の婚活サービスを利用している人は10%に満たないという現状です。

私たちは、カスタマーのニーズを汲み、既存の婚活サービスにはない特長を持ったサービスを開発することで、より多くのカスタマーに、幸せな出会いを実現していただく機会を提供できればと考え、「価値観のあう、人生のパートナー探し」をサポートするサービス「TwinCue」を始めました。

恋愛・結婚意識(20代、30代 男女)



▲婚活市場の概況イメージ図 (ブライダル総研推計)

1) 婚姻組数



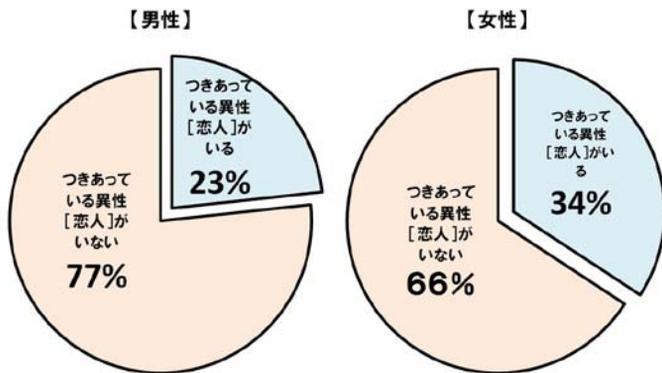
2) 生涯未婚率*の推移

1990年以降、生涯未婚率は男女ともに大幅に上昇。2010年、男性は20.1%、女性10.6%。2030年時点で男性3割、女性2割を超えるという予測。

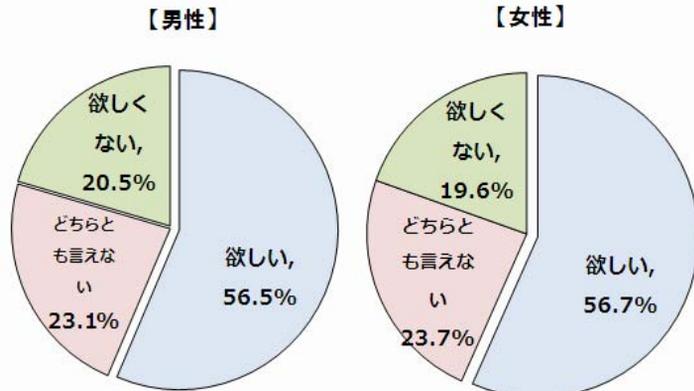
*生涯未婚率

= 50才時点で未婚 (一度も結婚した事がない) の人の割合

3) 現在の恋人の有無 (20～30代未婚男女)



4) 恋人が欲しい願望 (現在恋人がいない未婚者)



5) 未婚者の多くが「結婚したい」と思っている。

20～30代独身男女の67%が、将来結婚を「必ずしたい」「できればしたい」と回答 (「どちらでもない」を加えると87%)

6) 結婚できない理由は、「相手と巡り合わない」から。

独身にとどまっている理由のうち、約半数が「相手と巡り合わない」と回答。

7) 原因は、「出会いの場がない」「どんな相手がいいのかわからない」から。

「出会いがない」という方は67.9%、「結婚相手にすべき相手を見極める力を磨きたい」という方は72.3%。

8) 結婚で重視すべきこと

結婚相手を選ぶ際、9割以上の方が「価値観が似ていることが重要」と回答。

出典

1) 厚生労働省 平成22年(2010)人口動態統計の年間推計
3) 4) 5) 「第1回恋愛観調査 (リクルートブライダル総研調べ)」未婚者2,000人、2011年9月実査
7) ツインキュー調査 (2011年3月)

2) 国勢調査 (2005年以前「日本の長期統計系列」掲載)
6) 国立社会保障・人口問題研究所「第13回出生動向基本調査」(2005年)
8) ブライダル総研「パートナー価値観に関する調査」(2010年)